

Mint Club



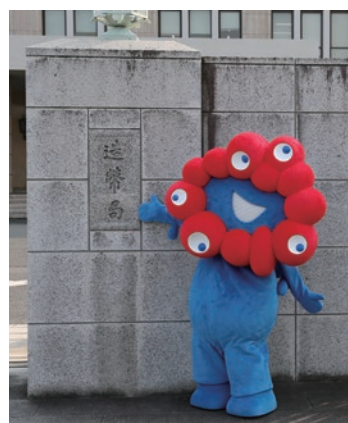
Japan Mint



造幣局

90号
ミントクラブ

2025 年日本国際博覧会 記念貨幣（第二次発行） 打初め式開催



令和 6 年 3 月 4 日（月曜日）に、2025 年日本国際博覧会記念貨幣（第二次発行）を製造するにあたり、造幣局本局にて打初め式を開催しました。（写真の後列左から、後藤造幣局理事長、作田陽向様（ミャクミャク命名者のひとり）、前列左から、廣瀬大阪商工会議所副会頭、福島内閣官房内閣審議官 国際博覧会推進本部事務局次長、辻財務省大臣官房審議官、小野公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会副事務総長）

National
Parks
of Japan



国立公園制度100周年 記念貨幣打初め式開催



令和 6 年 5 月 20 日（月曜日）に、国立公園制度 100 周年記念貨幣を製造するにあたり、造幣局本局にて打初め式を開催しました。（写真左から、後藤造幣局理事長、辻財務省大臣官房審議官、八木環境副大臣、北橋沖縄奄美自然環境事務所長）



クイちゃん

まーや

やんばる野生生物保護センターのマスコットキャラクターのクイちゃんと、西表野生生物保護センターのマスコットキャラクターのまーや



抽選会の開催

以下の製品の申込受付を行った結果、申込数量が販売数量を上回りましたので、抽選を実施しました。



抽選者：公益社団法人2025年日本国際博覧会
協会 総務局 財務部長 早川 貴之 様



抽選者：近畿財務局 理財部 理財第二課長
榊 英男 様



令和6年5月27日（月曜日）抽選

販売製品	販売価格 (消費税・送料込)	販売数	申込数
2025年日本国際博覧会記念貨幣 (第二次発行)	13,800円	50,000個	186,663個



令和6年6月28日（金曜日）抽選

販売製品	販売価格 (消費税・送料込)	販売数	申込数
国立公園制度100周年記念貨幣 (西表石垣国立公園)	13,800円	40,000個	146,032個
国立公園制度100周年記念貨幣 (慶良間諸島国立公園)	13,800円	40,000個	143,564個
国立公園制度100周年記念貨幣 (やんばる国立公園)	13,800円	40,000個	145,044個

阪神甲子園球場100周年 貨幣セットを贈呈

令和6年7月4日（木曜日）、造幣局理事の 河東 秀樹 が阪神甲子園球場を訪問し、
阪神甲子園球場100周年貨幣セットの製品化及び周知活動にご協力を
いただきました阪神電気鉄道株式会社 様に同製品を贈呈いたしました。



（写真右側）阪神電気鉄道株式会社 阪神甲子園球場長 向井 格郎 様



七宝章牌「高山祭」

七宝章牌において鮮やかな色を飾る七宝作業は、造幣局内で勲章製造の七宝工程を担う「装金課七宝係」にて、卓越した技能を有する職人が手掛けており、彼らの技術・知識・経験が詰まっています。本記事では、そんな七宝工程について深掘りします。

七宝盛り付け前



七宝盛り付けは大変細かく集中力を要する



炉での焼き付けにより七宝を発色させる



ひとつひとつ美しく 繊細な七宝作業

七宝の盛り付けについては手作業を慎重に進めていく必要があることから、1日に一人当たり数個しか作業できません。そのため、七宝章牌の製造数量は500個程度と、他の章牌と比べて少なくなっています。手作業でも仕上がりにばらつきが生じないよう、まず完成見本を製造し、それに照らし合わせながら、かつ常に担当者内で意思疎通を図ることで、ひとつひとつ製造しています。

中でも最も難しい工程のひとつは、七宝釉薬^(※)を盛り付けた後の焼き付けです。この焼き付けによって釉薬が発色しますが、使用する釉薬によって融点が異なるため、炉の中で釉薬の色合いが微妙に変化するのを確認しながらタイミングよく炉から取り出すことが求められます。

(※)金属酸化物等を原料としたガラス質のもので、焼き付けすると発色して光沢を帯びる。



七宝盛り付け後、焼き付け前

焼き付け後、金メッキ加工前

透明色の釉薬が、焼き付けされることで鮮やかに発色する

ここに注目 七宝章牌「高山祭」

今回の七宝章牌「高山祭」では、人形の顔に透明な白色釉薬を使用しています。釉薬を施した部分には金めっきがかからないため、釉薬の下に透けて見える、銀地金の色合いを活かすことができるうえ、銀地金のレリーフによる豊かな表現が可能になります。顔や手のふっくらした凹凸感や、透明な釉薬の下の衣装の模様やレリーフが透けた表現にも、ぜひご注目ください。

他にも、一般的に綺麗に発色させることが難しいと言われる赤色は特に試行錯誤して配合を調整した釉薬を用いるなど、発色にもこだわっています。華やかな七宝のコントラストをお楽しみください。

製造現場から皆さまへ



各工程における一人一人の職人の仕事積み重なり、またひとつひとつ丁寧に作り上げた七宝章牌「高山祭」、是非お求めのうえご愛蔵いただければ幸いです。

七宝章牌「高山祭」

造幣局では、勲章製造に用いる技術を活かして、平成21年から「日本の祭り」をテーマにした七宝章牌を製造・販売しております。今年は「高山祭」を題材としました。



表面

山王祭・龍神台のからくり奉納を、桜を配した
エ霞文様とともに構成してデザインしました。



裏面

八幡祭・布袋台のからくり奉納を、高山祭全屋台
二十三基の台紋を背景にしてデザインしました。



「高山祭」は、飛騨山王宮日枝神社の例祭「山王祭」と飛騨國櫻山八幡宮の例祭「八幡祭」の総称で、日本三大美祭の一つとして知られています。毎年四月十四・十五日に行われる山王祭の屋台十二基、十月九・十日に行われる八幡祭の屋台十一基は、国の重要有形民俗文化財です。屋台曳き揃え、屋台上で上演されるからくり人形や囃子の奉納、袴などの伝統装束をまとった祭行列など、大変華やかであり、「高山祭の屋台行事」はユネスコの無形文化遺産、国の重要無形民俗文化財に登録されています。

製 品 名	七宝章牌「高山祭」
材 質	純銀
直 径 ・ 重 さ	直径：60mm・重さ：約160g
仕 上 ・ そ の 他	七宝・金メッキ仕上げ、漆風赤ツヤ塗装木製ケース入り
販 売 価 格 (消費税・送料込)	188,000円
販 売 予 定 数 量	500個 ※販売予定数量のうち、海外販売用等として若干数を控除いたします。 ※お申込みの状況によっては、販売数量を変更する場合があります。
申 込 数	申込数に制限はありません。 ※販売予定数量を超えたときは、抽選とさせていただきます場合があり、 その際は、申込数にかかわらず、購入数を制限する場合があります。
申 込 受 付 期 限	令和6年10月17日(木曜日)消印有効
申 込 方 法	同封の申込はがき又は郵便はがき若しくは造幣局オンラインショップ (https://www3.mint.go.jp/)により、お申し込みください。
申 込 先	(はがき表) 〒530-0043 大阪市北区天満1-1-79 造幣局 高山祭 係 (はがき裏) ①申込数 ②郵便番号 ③住所 ④氏名及び読み仮名 ⑤電話番号 ⑥お客様コード(9桁の数字、造幣局に登録のある方はご記入ください。)

《通信販売の共通事項》 七宝章牌「高山祭」、ICDC2023メダル共通です。	
受 け 付 け た 方 へ の 連 絡	造幣局発行の払込用紙等ご入金のご案内を11月中旬頃から順次送付いたします。払込用紙の裏面等に記載の注意事項をよくお読みのうえ、払込期限内にコンビニエンスストア、郵便局(ゆうちょ銀行)又は銀行(銀行振込手数料はお客様のご負担)でご入金願います。30万円を超える場合は、コンビニエンスストアではご入金いただけませんので、郵便局(ゆうちょ銀行)、銀行をご利用ください。なお、造幣局オンラインショップからお申し込みいただいた方は、クレジットカードでもお支払いいただけます。また、製品の発送はご入金・お支払い後となります。払込期限内にご入金されない場合は、キャンセルされたものとして取り扱わせていただきます。抽選となった場合は、受付できなかった方への連絡はいたしませんので、ご了承ください。
製 品 の 発 送	11月下旬頃から順次発送いたします。 なお、複数の製品を同時にお申込み及びご入金・お支払いいただきましても、別々のお届けとなる場合があります。
返 品 に つ い て	製品到着後、速やかに段ボールから取り出しご確認ください。万一、不良品又はお申込みと異なる製品が届いた場合は良品と交換いたします。恐れ入りますが、到着後速やかに造幣局へご連絡のうえ、ご返送願います(送料造幣局負担)。なお、お客様のご都合による返品やお客様の責に帰すべき不具合には応じることはできませんのでご注意ください。 製品は涼しく湿気の少ない場所で保管してください。なお、年月の経過によりケースの色合い等が変化しますが、交換には応じることはできませんのでご了承ください。
個 人 情 報 の 取 扱 い	お客様の個人情報は、ご入金・お支払いの確認、製品の発送等お申し込みいただいた製品の販売に関する事務に利用するほか、造幣局製品やイベントのご案内、お問合せ・アンケートのために利用する場合があります。お客様の了解がない限り、その他への利用はいたしません。

ICDC 2023メダル

昨年開催しました「ICDC2023」では、
Sandra Deiana氏(イタリア)の
「Legend of the Janas(ジャナの伝説)」
が最優秀賞に選ばれました。



表面



裏面

金メダル



表面



裏面

銀メダル

COIN DESIGNING INNOVATION
THE MOST EXCELLENT WORK OF INTERNATIONAL COIN DESIGN COMPETITION 2023

ICDC

国際コイン・デザイン・コンペティション(ICDC)は、造幣局が、国内のみならず広く海外からデザインを募ることにより貨幣デザインの芸術性の向上に寄与すべく、1998年(平成10年)から開催しております。

造幣局では、優秀な貨幣デザインを広く世界に紹介するとともに、貨幣デザイン・貨幣製造技術のさらなる向上につなげていくことを目的に、このICDCにおいて選ばれた優秀な貨幣デザインを平成14年から「ICDCメダル」として製品化しております。

今回も、「ICDC2023」において最優秀賞に選ばれた貨幣デザインを基に製造した、「ICDC2023メダル」を販売することとしましたので、ご案内申し上げます。

製 品 名	ICDC2023メダル(金メダル)	ICDC2023メダル(銀メダル)
材 質	純金 (造幣局品位証明刻印入り(「  <999>」をメダル側面に打刻))	純銀
直 径 ・ 重 さ	直径:30mm・重さ:約25 g	直径:30mm・重さ:約13.5 g
仕 上 ・ そ の 他	化粧ケース入り	銀いぶし仕上げ・特製紙ケース入り
販 売 価 格 (消費税・送料込)	436,000円	6,000円
販 売 予 定 数 量	1,100個	5,000個
	※販売予定数量のうち、海外販売用等として若干数を控除いたします。 ※お申込みの状況によっては、販売数量を変更する場合があります。	
申 込 数	申込数に制限はありません。 ※販売予定数量を超えたときは、抽選とさせていただきます場合があり、その際は、申込数にかかわらず、購入数を制限する場合があります。	
申 込 受 付 期 限	令和6年10月17日(木曜日)消印有効	
申 込 方 法	同封の申込はがき又は郵便はがき若しくは造幣局オンラインショップ (https://www3.mint.go.jp/)により、お申し込みください。	
申 込 先	(はがき表) 〒530-0043 大阪市北区天満1-1-79 造幣局 ICDCメダル 係 (はがき裏) ①メダルの種類(金・銀)及び申込数 ②郵便番号 ③住所 ④氏名及び読み仮名 ⑤電話番号 ⑥お客様コード(9桁の数字、造幣局に登録のある方はご記入ください。)	

※8ページの「通信販売の共通事項」もご確認ください。

造幣局からニュースをお届け!



メールマガジン
会員登録はこちら



発 行 所 独立行政法人 造 幣 局
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目1番79号
造幣局ホームページ(URL) <https://www.mint.go.jp/>
お問合せ先 造幣局お客様サービスセンター
TEL.0570-01-2626(ナビダイヤル)
ナビダイヤルをご利用できない場合▶06-6351-2626
(平日/午前9時~午後5時)

令和6年9月26日発行(第90号)

※この冊子に掲載している画像はイメージのため、現物とは異なります。